



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信

No.113

2016.2.15

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

2月は落ち葉掻きと、 ヒメコマツの記念植樹！

ようやくやってきた、身体が縮こまるような、厳しい寒さ… 立春を過ぎてようやく温んだと思ったら、汗ばむほど暖かい、2月13日(土)の活動です。大人23名、こども7名の参加でした。

落ち葉掻きをたっぷりと

落葉樹の下で、冬から早春の光を吸収して成長する春の使者たちが、そろそろ動き始めます。代表格はアマナとキツネノカミソリの葉です。彼らが十分に光を浴びられるように、アマナの道の周辺を総出で落ち葉掻きをしました。掻いたところはアズマネザサも刈り取り、なるべく地面に日が当たるようにします。落ち葉の下や朽ち木の間には、たくさんのヤスデやムカデが冬眠中。大きなトビズムカデ？がいましたが、寒さのせいか、動きが緩慢… 普段は噛まれると激痛なので、良い子は真似しないでくださいね。



落ち葉掻きに、笹刈り



重量級のムカデさん

飛ぶ宝石と、記念の木

作業のあとは、軽く自然観察。水辺には、シジューカラやムクドリが群れて盛んに餌を探していました。この時期は小さな虫を食べているようです。すると、水面すれすれを真っ青な影が高速でまっすぐに飛んで行きました。カワセミです。飛ぶ宝石とはよく言ったものです。最後は、10周年記念植樹です。千葉県の丘陵で絶滅の危機に瀕しているヒメコマツを守るため、苗木を県から頂きました。立派に育ちますように！



水辺はさながら鳥博物館



大きくなれよ～

奇妙なふたり

ウッドデッキに奇妙なペアを見かけました。クロテンフユシャクのような。羽があるのは雄、ないのは雌です。雌雄がこんなに違うなんて！ 不思議です。



モノトーンでおしゃれ

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・定例観察会：毎月第2土曜日
- ・森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail:p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

- 内容「早春の植物を探そう！」
- 日時 平成28年3月12日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)
- ・参加費は無料です。
- ・初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・雨天の場合は中止します。